

## 舞鶴の良さを伝えていきたい

赤れんがパークガイド 古橋ふみ子さん

昨年、グランドオープンした舞鶴赤れんがパークには、市内をはじめ、京阪神からもたくさんの方が訪れています。赤れんがの魅力はもちろんのこと、舞鶴の良さを全国の人に知ってもらい、舞鶴ファンを増やすため、赤れんがパークガイドをしている古橋ふみ子さんにお話を伺いました。

観光ガイドボランティアを始めたのがきっかけ

仕事も子育てもひと段落し、やっと自分の時間が持て

るようになったときに、舞鶴観光ガイドボランティア「けやきの会」の講座を受講しました。

講座を受ける中で、舞鶴のいろいろな所に行き、今まで知らなかったことやすてきな場所があることを知り、舞鶴のこともっと知りたいと思うようになりました。

もともと人とおしゃべりをするのが好きで、観光の仕事にも興味があり、舞鶴の魅力をたくさんの人に伝えたいと思い、「けやきの会」を通じて観光ガイドボランティアを始めたのがきっかけです。

### 与えられたミッション

赤れんがパークガイドは、限られた時間の中で効率良く案内し、誰に

も分かりやすく赤れんがの魅力を伝えなければなりません。

また、観光客の皆さんは、観光パンフレットに書いてあるようなありきたりの説明ではなく、地元の人たちしか知らないような話や新しいまちの発見を求めています。

それに伝えられるように、舞鶴に住んでいるからこそ知っている赤れんがの魅力や歴史、肉じゃがや海軍カレーなどのこだわりの食べ物といった「とっておき」をお伝えし、訪れる皆さんに楽しんでいただくと思います。さわやかな笑顔で観光客の皆さんや市内の皆さんを温かく迎え、「あなたに会えて良かった」と思われる友情を築いていきたいです。

そして、赤れんがファンが増え、舞鶴観光のリピーターになってもらえればうれしいです。

### 故きを温ねて新しきを知る

市民の皆さん、特に子どもたちにはもっと赤れんがパークに立ち寄って、じかに建物に触れ、実際に赤れんがの色を見て感動してほしいと思っています。

自分の住んでいるまちの歴史を学ぶことで新たな発見をし、そして愛着をもって「このまちに生まれて良かったー」と思ってもらえたら最高です。



▲子どもたちに囲まれご機嫌のチヨキまる

### 編集後記

「チヨキまる」と一緒に京都市で開催された「ご当地キャラフェスティバル」に参加。多くの観客の中、愛嬌あるパフォーマンズで会場を盛り上げてくれました。メジャー級の「まゆまろ」にも引けを取らない活躍で、記念撮影に応じたり抱擁したり…。チヨキまる君、お疲れ様でした（山崎）。

先日、地域で市が取り組む健康体操に参加しました。まずは、体をほぐして…と思っていたら、いたるところがバキバキ。ひどいありさまで、地域の方がすすいすい体を動かされていることに感心させられました。日頃、運動していない方、体が硬い方にもお勧めです（坪内）。

